

問1	1929年にアメリカで発生した世界恐慌の影響により、1930年頃の日本の農村では生活が極めて苦しくなりました。このとき、農村に深刻な打撃を与えた経済的な現象として最も適切なものはどれか。（2018年 群馬県公立入試 類似）			
	1. まゆの価格の暴落	2. 国会開設の要求	3. 米騒動の発生	4. 地租改正による増税
問2	1931年に日本の関東軍が南満州鉄道の線路を爆破した柳条湖事件をきっかけに、満州全土を占領した一連の軍事行動と、それに対して国際連盟が事実を確認するために派遣した調査団の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 満州事変 ― 三国干涉調査団	2. 日中戦争 ― リットン調査団	3. 満州事変 ― リットン調査団	4. シベリア出兵 ― ウィルソン調査団
問3	1942年（昭和17年）に衣料品の配給制が実施された際、人々は衣料品を購入するために「衣料切符」と呼ばれる証書を使用しました。この制度の仕組みとして、当時の生活実態を正しく説明しているものはどれですか。（2019年 福岡県公立入試 類似）			
	1. 衣料切符は政府による統制が緩和された証として発行され、1940年の贅沢品製造販売禁止（七・七禁令）を廃止するきっかけとなった。	2. 衣料切符はあくまで割引券としての役割を持ち、市場経済における自由な売買を促進するために導入された。	3. 衣料切符は富裕層のみに配布され、高級な贅沢品を自由に製造・販売するために活用された。	4. 衣料切符には点数が記載されており、衣料品を買う際には代金とともに、その品目に応じた点数の切符を渡さなければならなかった。
問4	1929年に約7億8千万円だった日本の生糸輸出額が、1930年には約4億1千万円へと大幅に減少した統計資料があります。この輸出額急減の背景にある国際的な出来事と、それが当時の日本の農村に与えた影響を説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2017年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 関東大震災による製糸工場の倒壊が相次ぎ、生糸の生産能力が低下したため、輸出が困難になり農家への支払いも滞った。	2. 世界恐慌により、最大の輸出先であったアメリカでの需要が激減し、生糸の原料となるまゆの価格が暴落して、多くの養蚕農家が困窮した。	3. 第一次世界大戦の終結によって軍需品の輸出が停止し、都市部での失業者が増加したことで、農産物の価格が急騰して消費者が苦しんだ。	4. ブロック経済の形成に対抗するため、日本が独自に生糸の輸出制限を行った結果、国内でまゆが余り、農家の収入が減少した。
問5	1931年、中国の奉天（現在のシェンヤン）郊外において、日本の陸軍の一部隊が南満州鉄道の線路を爆破したことをきっかけに、満州全土を占領しようとする軍事行動が開始されました。この爆破事件の名称と、事件を引き起こした部隊の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 柳条湖事件 ― 駐屯軍	2. 盧溝橋事件 ― 関東軍	3. 柳条湖事件 ― 関東軍	4. 盧溝橋事件 ― 駐屯軍
問6	大正時代後半、米騒動のあとに内閣総理大臣となり、陸軍・海軍・外務大臣以外の大臣を所属党員で占める「本格的な政党内閣」を初めて組織した人物は誰ですか。（2020年 三重県公立入試 類似）			
	1. 近衛文麿	2. 犬養毅	3. 加藤高明	4. 原敬
問7	1929年にアメリカで始まった世界恐慌に対し、広大な植民地を持つイギリスやフランスが、本国と植民地の間で排他的な経済圏を構築した政策を何といいますか。（2020年 山口県公立入試 類似）			
	1. 五か年計画	2. ブロック経済	3. ニューディール政策	4. 善隣外交
問8	1941年にアメリカが日本に対する石油の輸出を全面的に禁止する、直接のきっかけとなった日本の行動として最も適切なものはどれですか。（2026年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 満州事変の勃発	2. フランス領インドシナ南部への進駐	3. 国際連盟への復帰	4. 日独伊三国同盟の解消
問9	1929年にアメリカ合衆国で始まった世界恐慌が日本経済に与えた影響について、当時の輸出動向を説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2026年 福岡県公立入試 類似）			
	1. アメリカの株価上昇に伴い、高級品である生糸の需要が高まり、日本からの輸出額は一九二九年以降に過去最高を記録した。	2. アメリカ向けの生糸輸出は減少したものの、フランスへの輸出がそれを上回る規模で増加したため、輸出総額は維持された。	3. 世界恐慌の影響で綿織物の輸出が急増し、生糸に代わって日本の輸出額の大部分を占めるようになった。	4. 日本の主要な輸出製品であった生糸の、最大の販売先であるアメリカ市場が冷え込み、輸出額が大幅に減少した。
問10	1920年代後半から、ソビエト連邦が工業化を推進するために実施した経済政策について述べます。国家が生産目標や投資の配分をあらかじめ決定し、中央集権的に経済を運営するこの仕組みの名称として正しいものを、次の中から選びなさい。（2015年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. ニューディール政策	2. ブロック経済	3. マーシャル・プラン	4. 五か年計画
問11	1930年代に発生した二・二六事件が、その後の日本の政治に与えた影響や背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 三重県公立入試 類似）			
	1. 日独伊三国同盟の締結を強力に推進するため、近衛文麿を中心とした新体制運動によって大政翼賛会が組織された。	2. 陸軍の青年将校によるクーデターは失敗に終わったが、これを機に軍部の政治に対する発言力が一層強まった。	3. 海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺したことで、大正時代から続いていた「憲政の常道」と呼ばれる政党政治が終焉した。	4. 世界恐慌の影響で農村が窮乏する中、軍部による満州への進出を支持する国民世論を背景に、満州国の建国が強行された。
問12	1931年に発生した満州事変を受け、国際社会の対応を調査するために派遣されたリットン調査団の報告に基づき、国際連盟総会で日本軍の撤兵勧告が採択されました。これに反発した日本が1933年に行った、国際的な孤立を決定づけた行動として正しいものはどれですか。（2025年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 下関条約の破棄	2. 南満州鉄道の譲渡	3. 国際連合への加盟	4. 国際連盟からの脱退
問13	1937年から1940年にかけて年間6000千キロリットルを超えていた日本の輸入量が、1941年には1000千キロリットル台へと激減した統計データがあります。アメリカが日本に対して、この資源の輸出を全面的に禁止する経済制裁を行った直接的な理由はどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 日本軍が満州事変を起こし、清朝最後の皇帝を執政としたため	2. 日本軍がハワイの真珠湾を奇襲し、太平洋戦争を開始したため	3. 日本が国際連盟の勧告を拒否し、連盟から脱退したため	4. 日本軍がフランス領インドシナ南部への進駐を強行したため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 まゆの価格の暴落	当時の日本の農村では、現金収入を得るために蚕を育ててまゆを生産する養蚕業が盛んでした。しかし、世界恐慌によって主要な輸出先であったアメリカの景気が悪化したことで、生糸の需要が激減しました。その結果、原料であるまゆの価格が暴落し、農村は深刻な不況（昭和恐慌）に陥りました。米騒動は1918年、国会開設の要求は明治時代の自由民権運動、地租改正は明治初期の出来事であるため、時系列が異なります。
問2	答え 3 満州事変 ― リットン調査団	日本の関東軍が引き起こした軍事行動は満州事変と呼ばれます。これに対し、中国側の訴えを受けた国際連盟は、イギリスのリットン卿を団長とする調査団を派遣し、現地の状況を調査させました。選択肢にある「三国干渉」は日清戦争後の出来事であり、時代背景が異なります。
問3	答え 4 衣料切符には点数が記載されており、衣料品を買う際には代金とともに、その品目に応じた点数の切符を渡さなければならなかった。	戦時中の生活必需品の配給には、通帳制や切符制が用いられました。衣料品に導入された点数切符制では、個人に割り振られた年間合計点数の範囲内でしか衣料品を入手できず、品物ごとに「靴下は何点」「シャツは何点」と決められていました。これにより、代金を持っていても切符（点数）がなければ「自由に購入することができない」状態となり、国民の消費生活は国によって厳しく制限されました。
問4	答え 2 世界恐慌により、最大の輸出先であったアメリカでの需要が激減し、生糸の原料となるまゆの価格が暴落して、多くの養蚕農家が困窮した。	1929年にアメリカで発生した世界恐慌は、日本の主要な輸出産業である生糸に甚大な影響を及ぼしました。最大の輸出先であったアメリカでの景気後退により、生糸の需要が冷え込み、輸出額はわずか1年で半分近くまで激減しました。この影響で、生糸の原料となる「まゆ」の価格が暴落し、現金収入を養蚕に頼っていた農村は「農業恐慌」と呼ばれる深刻な事態に陥りました。
問5	答え 3 柳条湖事件 ― 関東軍	1931年9月に発生した柳条湖事件は、日本の関東軍（満州に駐留していた日本陸軍）が自ら南満州鉄道を爆破し、それを中国軍の仕業であると主張して軍事行動を開始した事件です。これが満州事変の始まりとなりました。1937年に北京郊外で発生し、日中戦争の契機となった盧溝橋事件と混同しないよう注意が必要です。
問6	答え 4 原敬	1918年に立憲政友会の総裁であった原敬が首相に就任しました。それまでの藩閥政治ではなく、衆議院の第一党の党首が内閣を組織する形式がとられたため、「平民宰相」として国民に歓迎されました。これは大正デモクラシーの大きな転換点となりました。
問7	答え 2 ブロック経済	世界恐慌によって自国の経済が深刻な打撃を受ける中、イギリスやフランスなどは自国の通貨圏や植民地を一つの「ブロック」としてまとめました。この圏内では関税を低くして貿易を活性化させる一方、圏外の外国商品に対しては高い関税をかけて締め出すことで、自国の産業を守ろうとしました。しかし、この政策は世界貿易を停滞させ、後の第二次世界大戦につながる国際的な対立を深める一因となりました。
問8	答え 2 フランス領インドシナ南部への進駐	日本が1941年にフランス領インドシナ南部へ進駐したことは、東南アジアの資源地帯や連合国の利権を直接脅かすものとみなされました。これに対し、アメリカは日本への石油輸出全面禁止に踏み切りました。
問9	答え 4 日本の主要な輸出製品であった生糸の、最大の販売先であるアメリカ市場が冷え込み、輸出額が大幅に減少した。	一九二九年にニューヨークの株価暴落から始まった世界恐慌は、当時の日本の主要輸出先であったアメリカの景気を深刻に悪化させました。これにより、絹製品の原料となる生糸の需要が激減し、日本の輸出は大打撃を受けました。この輸出不振は、生糸の原料である繭を生産していた日本の農村部に深刻な経済的困窮をもたらす原因となりました。
問10	答え 4 五か年計画	ソビエト連邦の指導者スターリンのもとで始められた政策です。市場原理に任せる資本主義経済とは異なり、国が5年単位で生産目標を定める「計画経済」を導入することで、重工業の発展と農業の集団化を強引に推し進めました。この体制は、のちの世界恐慌の影響をほとんど受けなかったことでも知られています。
問11	答え 2 陸軍の青年将校によるクーデターは失敗に終わったが、これを機に軍部の政治に対する発言力が一層強まった。	1936年の二・二六事件は、陸軍の「皇道派」と呼ばれる青年将校たちが首相官邸や大臣を襲撃した事件です。反乱自体は鎮圧されましたが、政府や議会は軍部を抑える力を失い、軍部が政治の主導権を握る決定的な要因となりました。なお、犬養毅首相が暗殺されたのは1932年の五・一五事件です。
問12	答え 4 国際連盟からの脱退	満州事変後、国際連盟はイギリスのリットンを団長とする調査団を派遣しました。その報告書では、日本の軍事行動は自衛とは認められず、満州を中国の主権下に戻すべきであるとする内容が含まれていました。1933年の連盟総会でこの報告に基づく勧告案が圧倒的多数で可決されると、日本全権の松岡洋右は会場を退場し、日本は正式に国際連盟からの脱退を通告しました。これにより日本は国際的な協調体制から離脱し、孤立化への道を歩むことになりました。
問13	答え 4 日本軍がフランス領インドシナ南部への進駐を強行したため	1941年7月、日本軍が資源確保や東南アジアへの影響力拡大を目的にフランス領インドシナ南部への進駐を行ったことに対し、アメリカは強力な対抗措置として石油の対日輸出を全面的に禁止しました。当時の日本は石油の大部分をアメリカに依存していたため、この経済制裁は日本を極めて困難な状況に追い込み、太平洋戦争開戦への大きな要因となりました。なお、真珠湾攻撃は石油輸出禁止の後に行われた出来事です。